



(Photo by K. Hasebe)

David Cassidy

〈デヴィッド・キャシディー・イン・ジャパン〉

真白なタキシードに身を包み、ステッキを片手にデヴィッドが登場すると、会場のアチコチから黄色い歓声が飛び交う。前半はスローなナンバー、後半はアップな曲で占められ、約1時間半に亘り大熱演が展開された。トップのアイドル・シンガーとして余裕たっぷりの公演であったが、選曲が彼向きではなく、多少無理もあった様だ。